

2019年5月31日

各位

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

埼玉県三郷市と地域活性化や多岐にわたる分野で連携

オリンピック・パラリンピックの機運醸成や市民サービスの向上に向け

「包括連携に関する協定」を締結

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:カリン・ドラガン 以下当社)は、5月31日(金)、埼玉県三郷市(市長:木津 雅晟)と「包括連携に関する協定」を締結しました。

三郷市では、東京2020オリンピック・パラリンピック開催にあたり、ギリシャ共和国のホストタウンとして登録され、当国と交流を図り大会への機運醸成を進められています。この協定締結により、当社と三郷市はパートナーとして、対話を通じた密接な連携を図り、市民サービスの向上及び市域の成長・発展に取り組めます。そして、さらなるオリンピックの機運醸成をはじめとした地域活性化を推進し、健康・スポーツ、子育て、防犯・防災など多岐にわたる分野で市民生活向上につながる取り組みを進めてまいります。

当社では、これまでと変わらず「地域密着」と「顧客起点」を経営の原理とし、人々の一生と日々の生活に寄り添い、人生のあらゆる場面においてハッピーな瞬間とさわやかさを提供する総合飲料企業として、地域へ貢献してまいります。



左から、当社 関東営業本部長 井上 豊三郷市長 木津 雅晟 様、かいちゃん&つぶちゃん

【三郷市長 木津 雅晟さまのコメント】

三郷市では、ホストタウンであるギリシャ共和国と様々な交流事業を行うとともに、三郷市陸上競技場などを活用して事前キャンプの誘致を進めるなど、東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みを積極的に実施しておりますが、開催まで残り1年2か月となる中、より一層、事業の充実を図りたいと考えているところでございます。

このような中、このたびの協定は、機運醸成や地域振興などに寄与するものであり、本日、締結できましたことを、喜ばしく思っております。

今後、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社様と連携し、市民総ぐるみでの盛り上げりを創出するとともに、更なる地域活性化を図りたいと考えております。

【当社 理事 関東営業本部長 井上 豊のコメント】

日ごろからお世話になっている三郷市様と本協定を締結し、地域活性、市民サービスの向上に連携して取り組んでいけることをうれしく思います。

三郷市では、東京2020オリンピック・パラリンピックにおけるギリシャ共和国とのホストタウンとして機運醸成に取り組まれており、私どもがJOCオリンピック支援自販機の展開などでオリンピック・パラリンピックの機運醸成を図ることをはじめ、健康・スポーツ、子育てなど市民サービスにつながる多岐に渡る分野で協働することで、更に三郷市民のみなさまが笑顔になるような取り組みでお手伝いさせていただきたいと考えております。